

平成28年度文部科学省「専修学校版デュアル教育推進事業
(医療事務における効果的な連携事業を行うためのガイドライン作成)」

第2回事業推進委員会議事録

1. 日時 平成28年12月12日(月) 14:00～15:30
2. 場所 アルカディア市ヶ谷
3. 出席者 岡村慎一 YIC ビジネスアート専門学校
増子卓矢 郡山情報ビジネス公務員専門学校
清水利朗 長野平青学園
高岡信吾 専門学校岡山情報ビジネス学院
上野慎輔 麻生医療福祉専門学校
森合恵子 郡山情報ビジネス公務員専門学校
佐藤昭宏 ベネッセ教育総合研究所
猪俣 昇 株式会社ウイネット
中西美和子 YIC キャリアデザイン専門学校
石飛 隆敏 社会医療法人 製鉄記念八幡病院
石田 哲也 富山情報ビジネス専門学校
飯塚正成 有限会社ザ・ライスマウンド
長面川さより 株式会社ウォームハーツ
4. 議事
 - ①委員紹介
 - ②合同連携調整会議報告
 - ・全専研含め6団体で受託している
 - ③視察報告(岡山・富山)と今後について
 - ・しげい病院⇒実習生は何も知らないものとして教える(浅く広く)
 - ・川口メディカルクリニック⇒分野は多くないが専門性に特化させている
 - ・採用を見据えた実習は専門的に、そうでない場合は「体験」となる
 - ・学校では3週間のモデルプランを作成している。
 - ・西能病院⇒採用を見据えた実習である。専門性を重視している
 - ・木田小児科医院⇒マナー、コミュニケーションを重視している
 - ・実習後の学習評価を医療機関にフィードバックする必要がある
 - ・電子カルテの普及によって受入が可能、不可能に分かれている
 - ・評価表には態度、サービスの項目が多いのではないか
 - ・2週間では専門的な学習成果を評価するのは厳しい
 - ・専門的な学習成果を評価するのであれば依頼方法から変更が必要

- ・学習成果にこだわると実習の合間に座学が必要となる
- ・医療機関で行う醍醐味が薄れていく不安もある

④調査アンケートについて

- ・視察訪問の前に配布、確認をお願いする（回収はしなくても良い）
- ・インタビューをしながらアンケートを完成させ、回収していく
- ・既に視察済の岡山・富山は記入依頼し、回収する
- ・内容が多岐にわたるのでコンパクトにしたらどうか
- ・記述が多いので難色を示す場合がある
- ・回収方法を考える必要がある（WEB、FAX）
- ・WEB上でアンケート記入であれば従来の内容でも対応可能
- ・WEBアンケート開発について時間はさほどかからない
- ・全専研40校へのアンケート依頼についてもWEBで行う
- ・各学校の資料集めが有効になってくる
- ・電子データで添付依頼（ワード、エクセル）※なければPDF
- ・質問受付は岡村（中西・石田）

⑤今後の予定

- ・視察実施（5地区10病院）
- ・病院アンケート回収
- ・会員校アンケート実施

⑥委員会日程

2017/1/17 第3回事業推進委員会

2017/2/3 AM 事業推進委員会 PM 報告会（予定）